

(3) 一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団経営状況報告書

法人の概要

- 1 名 称 一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団
- 2 目 的 国の重要文化財である石谷家住宅を近代和風建築の代表的な文化財産として将来へ継承しながら、石谷家住宅を中心とした歴史的町並みが残る智頭宿を交流拠点ゾーンとした因幡街道沿いの文化施設との連携を図った事業を展開することにより、地域住民の文化生活の向上を図り、もって地域の振興に資することを目的とする。
- 3 組織変更認可年月日 平成25年3月21日
(財団法人因幡街道ふるさと振興財団設立許可年月日
平成12年5月24日)
- 4 組織変更登記年月日 平成25年4月1日
(財団法人因幡街道ふるさと振興財団設立登記年月日
平成12年6月1日)
- 5 基 本 財 産 出えん金 26,100,000円
鳥取県出えん金 10,000,000円
関係市町村出えん金 12,000,000円
民間団体出えん金 4,100,000円
- 6 役 員 等 評 議 員 8人 理 事 6人 監 事 2人
評 議 員 金 兒 英 夫 (智頭町長)
" 石 谷 正 樹
" 石 谷 樹 人 (石谷林業株式会社代表取締役)
" 飛 田 範 夫 (元公立大学法人長岡造形大学教授)
" 江 面 嗣 人 (学校法人加計学園岡山理科大学建築学
科教授)
" 藤 井 恵 介 (元国立大学法人東京大学大学院教授)
" 降 幡 廣 信 (降幡設計事務所)
" 宮 澤 智 士 (公立大学法人長岡造形大学名誉教授)

代表理事 長 石 彰 祐 (智頭町教育長)
理 事 八 木 俊 英 (株式会社鳥取銀行取締役常務執行役員)
" 米 山 真寿美 (鳥取県交流人口拡大本部観光交流局交
流推進課課長)
" 和 田 達 朗 (鳥取信用金庫常勤監事)
" 前 川 義 憲 (J A鳥取いなば農協理事)
" 石 丸 文 男 (株式会社山陰合同銀行代表取締役会長)
監 事 葉 狩 健 一 (智頭町観光協会監事)
" 平 尾 貞 雄 (栄興商事株式会社代表取締役)

7 職 員 3人

8 事 務 所 八頭郡智頭町大字智頭396番地

令和2年度事業実施状況

令和2年度は4月に石谷家住宅開館20年目を迎えたが、年度初めから新型コロナウイルス感染症の全国的なまん延という状況の中、難しい対応を余儀なくされた。

国の緊急事態宣言の発令に伴う智頭町の要請を受け、4月9日から5月6日までの約1か月間、臨時休館とした。春先の展示、イベントも来館者の安全を最優先として中止、延期とした。秋口にかけては新型コロナウイルス感染症も一時的に感染者数が減少し、国のGo Toトラベルキャンペーンの効果も相まって来館者数が回復し、11月には4月に開催予定だった開館20周年記念事業「迎賓ふたたび」、秋の庭園特別公開も開催した。しかしその後の第4波の到来で、12月以降は再び来館者数が減少し厳しい状況が続いた。

年間の来館者数は9,585人で昨年度より51.0%減となった。特に新型コロナウイルス感染症の影響によりほぼ全ての団体予約がキャンセルとなり、遠方からの来館者が減少した一方、県内や近隣県からの来館者が相対的に増えた。

今後も従来のような団体客の復活は望めないことから、石谷家住宅での体験型事業の実施や石谷家住宅のファンの取り込みによるリピーターの増を図るとともに、客単価のアップにより経営の改善を図っていききたい。

1 事業内容

(1) 文化美術品展示事業

ア 山本美智代絵画の世界

会期：5月22日（土）～7月7日（火）

- ・当初は前田昭博・白瓷の世界展を企画し広報など準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染拡大予防のための臨時休館により中止となり、急遽予定を変更して開催した。雑誌表紙・造本デザイン（こだわりの装丁）を1,000冊以上手がける山本美智代氏の版画を中心とした作品10数点を展示した。
- ・企画変更を知らず前田昭博展を目当てにした来場者もあったが、じっくりと鑑賞する来場者の姿も多く見られ好評を博した。

イ 堀田ルミ子「四季の草花」イラスト展

会期：7月18日（土）～9月6日（日）

- ・坂口春日氏の所蔵品である堀田ルミ子氏のイラストの中から草花のイラストを展示した。
- ・色も綺麗かつ繊細なイラストで来場者の目を楽しませ、優しい筆づかいで癒されたとの声があった。

ウ 安陪寿恵絵絣遺作展「あなた好み」

会期：9月18日（金）～11月23日（月）

- ・鳥取市出身で平成31年1月に亡くなった故・安陪寿恵氏の初期から最後の作品まで、絵絣の着物20点余りを展示した。石谷家住宅では2度目の展示となったが、大胆なデザインの力強い作品を熱心に鑑賞する来場者の姿があった。絵絣が出来上がる工程も紹介したことで作品の持つ価値がより一層伝わった。
- ・安陪氏の交友関係が広く遺作展ということもあり、長崎県、山口県、広島県等の遠方からの来場もあった。山陰中央新報で大きく掲載されたり、NHKで取り上げられたこともあり、

会期終了間際まで多くの来場があった。

エ 小林博道 竹の昆虫展

会期：7月2日（木）～8月2日（日）、9月18日（金）～10月11日（日）

- ・小林博道氏による昆虫や箸・ペンダントなどの竹細工の展示販売を行い、好評につき夏に続き秋にも第2弾として開催した。
- ・毎回好評の展示だが、令和2年度は写真や動画を積極的に配信したことにより、より多くの集客につながった。また、連日、小林氏が在館し接客したため、販売の売り上げも伸びた。

オ 石谷家のお雛様展

会期：1月23日（土）～4月13日（火）

- ・石谷家のお雛様や町内外の方からの寄贈・寄託のお雛様を展示した。
- ・首都圏他に再び緊急事態宣言が発令され客足は激減したが、そのような中でも読売新聞・日本海新聞にカラーで大きく掲載され宣伝となった。また、NHKにおいて中国地方で放送されたことや、ラジオ番組の生放送で紹介されたこともあり、集客へつながった。

(2) 開館20周年記念事業

ア 「迎賓ふたたび」

会期：10月29日（木）～11月3日（火）

- ・石谷家住宅が令和2年4月で開館20周年を迎えたことを記念し、平成21年の国重要文化財指定記念事業 特別展「迎賓」を再現し、掛軸、置物、襖や屏風を変えて石谷家がお客様を迎えるために設えた新建座敷と江戸座敷を展示した。畳廊下に並べた与謝蕪村の屏風は圧巻で、また、曾我蕭白の襖絵が直に見られるとあって、美術ファンから一般の方まで多くの来場者から好評を博した。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、4月から延期し開催した。開始前から問い合わせも多く、メディアでもNHK、日本海テレビ、朝日新聞で取り上げられ、集客につながった。

イ 因幡の麒麟獅子舞展～芦津の麒麟獅子舞お披露目イベント～

会期：11月26日（木）～1月18日（月）、獅子舞お披露目は11月22日（日）

- ・因幡の麒麟獅子舞が日本遺産に認定（令和元年5月）及び国指定重要無形民俗文化財に指定（令和2年3月）されたことを記念し、智頭町教育委員会の主催により、芦津神社・那岐神社の麒麟獅子舞道具等やフォトコンテストの受賞作品を展示した。展示の事前PRとして11月22日に芦津集落保存会による麒麟獅子舞の披露を行った。
- ・テレビ、新聞で取り上げられたことで集客につながった。麒麟のまち推進協議会の協力によるシールやクリアファイルのプレゼントも来場者から好評であった。

(3) 智頭町内作品展示販売及び文化遺産展示事業

コロナ禍にあって、地元住民の作品や地元の文化遺産などを展示発表する機会を設けるとともに、智頭町民無料入館などの機会を作ることで、地元住民のより身近な施設としての運営を目指した。

ア 智頭枕田遺跡展

会期：7月17日（金）～9月13日（日）

(3) 一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団

- ・鳥取県指定保護文化財である智頭枕田遺跡から発掘された土器を中心とした約30点とパネルを展示し、また実際に発掘された土器のレプリカによるパズルの組み立て体験を設けた。
- ・夏休みで学生や児童の来場者が多く、特にパズルが好評だった。財団ホームページに投稿したパズルの動画配信もアクセスが多くあり、宣伝効果につながった。

イ 兎小屋のコモノたち展

会期：4月7日（火）～7月14日（火）

- ・石谷家住宅では2度目の作品展で、今回は布小物を中心とした作品の展示販売を行った。本来5月19日までの会期を臨時休館に伴い延長した。
- ・独特な色づかいで来場者の目を楽しませた。また、籠バックなど高額の商品も売れ、売店の売上が伸びた。

ウ 風之窯 美藤康夫作陶展

会期：10月1日（木）～10月26日（月）

- ・智頭町で窯を開いている美藤康夫氏の石谷家住宅では10年ぶりとなる作陶展を開催した。
- ・会期中に実際に作品に花を生けるワークショップを開催したところ、より作品の良さが伝わり、参加者からは定期的開催してほしいとの声もあった。

エ ちづの手仕事展

会期：10月30日（金）～11月29日（日）

- ・全国的に有名な智頭町の大塚刃物の包丁の展示即売を中心に草刈庄一氏の曲げわっぱ、サカモトのランチョンマット、兎小屋の木製品など、智頭町の手仕事を紹介し販売した。

オ 陸次郎工房 ろくでもない木作品展

会期：12月1日（火）～1月19日（火）

- ・智頭町在住の岸川久義氏の約10年ぶりとなる木作品展を開催した。
- ・岸川氏の独特の世界観に来場者も見入っていた。日本海新聞にも記事が掲載された。

カ 智頭写真クラブ 冬の景色展

会期：1月22日（金）～2月28日（日）

- ・過去の雪まつりの写真を中心に冬の景色をテーマにした作品の展示を行い、日本海新聞に2回に渡り掲載された。

(4) 館内での体験型イベント事業

ア 和の学校

- ・石谷家住宅を校舎に、和をテーマに日本文化を学ぶというコンセプトのもと、「生け花」「お茶」「味噌づくり」について体験するイベントを開催し、参加者から高評価を得た。

イ 座禅体験・ヨガ体験

- ・こころとからだの「健康」をテーマに、新建座敷、江戸座敷の縁側で、座禅では曹洞宗の住職、ヨガではインストラクターの指導のもと開催した。外国人の参加者もあり、今後智頭町の滞在者向けに体験メニュー化の可能性が感じられた。

ウ 竹箸造りとかまど炊きごはん体験

- ・石谷家住宅土間にある「かまど」を活用し、小林博道氏の煤竹を材料とした「竹箸」でかまど炊きごはんを味わうという体験メニューの実施検討を麒麟のまち観光局の支援により行

った。参加者に大変好評だったため、令和3年度以降の商品造成に生かしていく。

(5) 情報発信事業

新型コロナウイルス感染症の感染拡大による来館者の減少に対応し、様々な媒体を通して石谷家住宅の魅力を再発見してもらい、新型コロナウイルス感染症収束後に再び石谷家住宅に足を運んでもらうための仕組みづくりとして、特に若年層に対するSNSでの情報発信は、ますます重要となってくるのが考えられる。

このことから、従来からの新聞、雑誌、チラシ、ラジオ、テレビなどでの情報発信と合わせて、ホームページ、ブログ、Instagram、Facebook、YouTubeでの情報発信に力を入れた。

令和2年度よりSNSでの情報発信の頻度と内容を増やしていくことをテーマに、イベントの告知、館内の日常の様子等を日々発信することで来館者数の増加を図った。また、PR動画3本をホームページ上で公開し、館内の様子を音声解説付きのVR（バーチャルリアリティ）で紹介する試みを行った。

また、将来のインバウンド需要に対応するために、多言語（16か国語）対応のスマホアプリの開発を行い、令和3年度には本格運用する見込みとなっている。

(6) 石谷家住宅の管理運営

ア 文化財としての建物及び庭園の管理

庭園特別公開 11月

会期：11月13日（金）～15日（日）、11月20日（金）～23日（月・祝）

- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で秋のみの開催となったが、庭園散策や普段非公開の茶室にて抹茶の振る舞いを行った。
- ・コロナ禍における屋外での取組ということもあり、NHKの生中継をはじめ、日本海テレビ、山陰中央テレビ、日本海新聞、朝日新聞、毎日新聞など多くのメディアに取り上げられ、期間中前年度比で30%増の来館があった。

イ 石谷家住宅の施設管理、防火訓練

消火設備設置位置の確認と消火器具の点検を行った。令和2年度は、館内に設置している消火器が耐用年数に達したことを受けて全ての消火器を更新した。また館内のパッケージ型消火設備、自動火災報知設備、避雷設備の点検を受けた。

(7) その他

ア 入館料

従来から懸案になっていた入館料について、令和2年度からそれぞれ100円値上げし、大人600円、高校生500円、小中学生400円とした。しかし、来館者減少の影響が大きく、全体としての収入増にはならなかった。

今後、安定した経営状況とするためには、客単価の増は不可欠であり、来館者の満足度上昇を図りながら、定期的に入館料の適正水準について検討していきたい。

同時に、智頭町民の公益的な施設であることを念頭に、町民にとって親しみやすい、使いやすい施設として、定期的な町民無料入館期間を設けたり、町民の作品を展示販売する機会を増やしたりしていく。

イ 貸館事業の検討

従来、石谷家住宅では財団主催事業を中心に進めてきたが、今後1～3号の蔵を中心に土間の空間も含めて、貸館事業を検討・推進していきたいと考えている。

展示スペースでの展示販売、石谷家住宅を舞台とした撮影、イベントの開催等を想定している。

正味財産増減計算書

令和 2年 4月 1日 から令和 3年 3月 31日 まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	8,978	8,982	△ 4
事業収益			
智頭町受託収益	11,755,755	10,680,000	1,075,755
入館料収益	5,227,485	8,375,255	△ 3,147,770
イベント収益	150,000	752,740	△ 602,740
喫茶・物販収益	3,953,901	3,967,365	△ 13,464
事業収益計	21,087,141	23,775,360	△ 2,688,219
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	4,491,000	350,000	4,141,000
雑収益			
受取利息	67	50	17
雑収益	6,489,221	252,242	6,236,979
雑収益計	6,489,288	252,292	6,236,996
経常収益計	32,076,407	24,386,634	7,689,773
(2) 経常費用			
事業費			
期首たな卸高	469,411	563,546	△ 94,135
原材料費	1,236,303	1,380,309	△ 144,006
商品仕入高	73,396	0	73,396
期末たな卸高	△ 508,471	△ 469,411	△ 39,060
給料手当	7,809,961	8,171,065	△ 361,104
臨時雇賃金	5,306,375	4,425,705	880,670
福利厚生費	2,170,247	1,903,318	266,929
旅費交通費	17,520	128,400	△ 110,880
通信運搬費	660,560	260,687	399,873
消耗品費	1,588,843	593,560	995,283
修繕費	12,960	91,246	△ 78,286
印刷製本費	195,316	350,526	△ 155,210
燃料費	133,529	201,289	△ 67,760
光熱水料費	967,941	1,116,811	△ 148,870
賃借料	513,040	571,714	△ 58,674
保険料	275,278	121,397	153,881
諸謝金	275,670	810,000	△ 534,330
租税公課	999,750	848,300	151,450
委託料	675,126	695,333	△ 20,207
支払手数料	232,870	448,393	△ 215,523
広告料	723,500	465,600	257,900
雑費	3,000	126,271	△ 123,271
事業費計	23,832,125	22,804,059	1,028,066
管理費			
給料手当	1,660,564	1,464,851	195,713
福利厚生費	413,380	362,537	50,843
交際費	34,557	49,568	△ 15,011
旅費交通費	0	126,240	△ 126,240

(3) 一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
通信運搬費	6,672	2,633	4,039
消耗品費	15,645	5,708	9,937
修繕費	130	889	△ 759
印刷製本費	1,468	3,541	△ 2,073
燃料費	1,349	2,033	△ 684
光熱水料費	8,948	10,800	△ 1,852
賃借料	5,030	5,414	△ 384
諸謝金	473,000	221,500	251,500
租税公課	83,000	82,600	400
支払手数料	2,352	4,529	△ 2,177
委託料	6,819	7,024	△ 205
食料費	0	63,261	△ 63,261
雑費	0	3,000	△ 3,000
管理費計	2,712,914	2,416,128	296,786
経常費用計	26,545,039	25,220,187	1,324,852
評価損益等調整前当期経常増減額	5,531,368	△ 833,553	6,364,921
当期経常増減額	5,531,368	△ 833,553	6,364,921
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	5,531,368	△ 833,553	6,364,921
当期一般正味財産増減額	5,531,368	△ 833,553	6,364,921
一般正味財産期首残高	2,103,880	2,937,433	△ 833,553
一般正味財産期末残高	7,635,248	2,103,880	5,531,368
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	26,100,000	26,100,000	0
指定正味財産期末残高	26,100,000	26,100,000	0
III 正味財産期末残高	33,735,248	28,203,880	5,531,368

正味財産増減計算書内訳表

令和 2年 4月 1日 から令和 3年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	内部取引等消去	合計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益					
基本財産受取利息	0	0	8,978	0	8,978
事業収益					
智頭町受託収益	8,543,755	3,212,000	0	0	11,755,755
入館料収益	2,514,571	0	2,712,914	0	5,227,485
イベント収益	150,000	0	0	0	150,000
喫茶・物販収益	0	3,953,901	0	0	3,953,901
事業収益計	11,208,326	7,165,901	2,712,914	0	21,087,141
受取補助金等					
受取地方公共団体補助金	1,563,803	853,253	2,073,944	0	4,491,000
雑収益					
受取利息	0	0	67	0	67
雑収益	4,741,808	749,138	998,275	0	6,489,221
雑収益計	4,741,808	749,138	998,342	0	6,489,288
経常収益計	17,513,937	8,768,292	5,794,178	0	32,076,407
(2) 経常費用					
事業費					
期首たな卸高	0	469,411	0	0	469,411
原材料費	0	1,236,303	0	0	1,236,303
商品仕入高	0	73,396	0	0	73,396
期末たな卸高	0	△ 508,471	0	0	△ 508,471
給料手当	6,737,679	1,072,282	0	0	7,809,961
臨時雇賃金	1,950,000	3,356,375	0	0	5,306,375
福利厚生費	1,963,557	206,690	0	0	2,170,247
旅費交通費	17,520	0	0	0	17,520
通信運搬費	633,871	26,689	0	0	660,560
消耗品費	1,509,401	79,442	0	0	1,588,843
修繕費	12,436	524	0	0	12,960
印刷製本費	139,445	55,871	0	0	195,316
燃料費	128,134	5,395	0	0	133,529
光熱水料費	850,506	117,435	0	0	967,941
賃借料	477,917	35,123	0	0	513,040
保険料	265,778	9,500	0	0	275,278
諸謝金	275,670	0	0	0	275,670
租税公課	759,810	239,940	0	0	999,750
委託料	647,848	27,278	0	0	675,126
支払手数料	223,461	9,409	0	0	232,870
広告料	723,500	0	0	0	723,500
雑費	3,000	0	0	0	3,000
事業費計	17,319,533	6,512,592	0	0	23,832,125
管理費					
給料手当	0	0	1,660,564	0	1,660,564
福利厚生費	0	0	413,380	0	413,380
交際費	0	0	34,557	0	34,557
通信運搬費	0	0	6,672	0	6,672
消耗品費	0	0	15,645	0	15,645
修繕費	0	0	130	0	130
印刷製本費	0	0	1,468	0	1,468
燃料費	0	0	1,349	0	1,349
光熱水料費	0	0	8,948	0	8,948

(3) 一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	内部取引等消去	合計
賃借料	0	0	5,030	0	5,030
諸謝金	0	0	473,000	0	473,000
租税公課	0	0	83,000	0	83,000
支払手数料	0	0	2,352	0	2,352
委託料	0	0	6,819	0	6,819
管理費計	0	0	2,712,914	0	2,712,914
経常費用計	17,319,533	6,512,592	2,712,914	0	26,545,039
評価損益等調整前当期経常増減額	194,404	2,255,700	3,081,264	0	5,531,368
当期経常増減額	194,404	2,255,700	3,081,264	0	5,531,368
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	194,404	2,255,700	3,081,264	0	5,531,368
税引前当期一般正味財産増減額	194,404	2,255,700	3,081,264	0	5,531,368
当期一般正味財産増減額	194,404	2,255,700	3,081,264	0	5,531,368
一般正味財産期首残高	△ 14,708,275	16,365,487	446,668	0	2,103,880
一般正味財産期末残高	△ 14,513,871	18,621,187	3,527,932	0	7,635,248
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	26,100,000	0	26,100,000
指定正味財産期末残高	0	0	26,100,000	0	26,100,000
III 正味財産期末残高	△ 14,513,871	18,621,187	29,627,932	0	33,735,248

貸借対照表

令和 3年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	7,538,012	2,436,651	5,101,361
未収金	1,086,212	31,333	1,054,879
たな卸資産	508,471	469,411	39,060
流動資産合計	9,132,695	2,937,395	6,195,300
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	10,000,000	10,000,000	0
基本財産預金	16,100,000	16,100,000	0
基本財産合計	26,100,000	26,100,000	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	26,100,000	26,100,000	0
資産合計	35,232,695	29,037,395	6,195,300
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,026,675	550,012	476,663
預り金	470,772	283,503	187,269
流動負債合計	1,497,447	833,515	663,932
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	1,497,447	833,515	663,932
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	26,100,000	26,100,000	0
指定正味財産合計	26,100,000	26,100,000	0
(うち基本財産への充当額)	(26,100,000)	(26,100,000)	(0)
2. 一般正味財産	7,635,248	2,103,880	5,531,368
正味財産合計	33,735,248	28,203,880	5,531,368
負債及び正味財産合計	35,232,695	29,037,395	6,195,300

(3) 一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団

貸借対照表内訳表

令和 3年 3月 31日 現在

(単位:円)

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	内部取引等消去	合計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金	0	7,538,012	0	0	7,538,012
未収金	1,086,212	0	0	0	1,086,212
たな卸資産	0	508,471	0	0	508,471
他会計短期貸付金	0	17,016,034	3,513,166	△ 20,529,200	0
流動資産合計	1,086,212	25,062,517	3,513,166	△ 20,529,200	9,132,695
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
投資有価証券	0	0	10,000,000	0	10,000,000
基本財産預金	0	0	16,100,000	0	16,100,000
基本財産合計	0	0	26,100,000	0	26,100,000
(2) 特定資産					
特定資産合計	0	0	0	0	0
(3) その他固定資産					
その他固定資産合計	0	0	0	0	0
固定資産合計	0	0	26,100,000	0	26,100,000
資産合計	1,086,212	25,062,517	29,613,166	△ 20,529,200	35,232,695
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	965,110	61,565	0	0	1,026,675
預り金	0	470,772	0	0	470,772
他会計短期借入金	14,634,973	5,908,993	△ 14,766	△ 20,529,200	0
流動負債合計	15,600,083	6,441,330	△ 14,766	△ 20,529,200	1,497,447
2. 固定負債					
固定負債合計	0	0	0	0	0
負債合計	15,600,083	6,441,330	△ 14,766	△ 20,529,200	1,497,447
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
寄付金	0	0	26,100,000	0	26,100,000
指定正味財産合計	0	0	26,100,000	0	26,100,000
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(26,100,000)	(0)	(26,100,000)
2. 一般正味財産	△ 14,513,871	18,621,187	3,527,932	0	7,635,248
正味財産合計	△ 14,513,871	18,621,187	29,627,932	0	33,735,248
負債及び正味財産合計	1,086,212	25,062,517	29,613,166	△ 20,529,200	35,232,695

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法。

(3) 固定資産の減価償却の方法

該当なし。

(4) 引当金の計上基準

該当なし。

(5) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

該当なし。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券（基）	10,000,000	0	0	10,000,000
基本財産預金	16,100,000	0	0	16,100,000
小計	26,100,000	10,000,000	10,000,000	26,100,000
合計	26,100,000	10,000,000	10,000,000	26,100,000

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券（基）	10,000,000	10,000,000	0	—
基本財産預金	16,100,000	16,100,000	0	—
小計	26,100,000	26,100,000	0	—
合計	26,100,000	26,100,000	0	0

6. 担保に供している資産

該当なし。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし。

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし。

9. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務

該当なし。

(3) 一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし。

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
新型コロナ指定管理者支援事業補助金	智頭町	0	4,000,000	4,000,000	0	
新型コロナ克服緊急応援金	鳥取県	0	100,000	100,000	0	
飲食店応援事業補助金	智頭町	0	391,000	391,000	0	
合計		0	4,491,000	4,491,000	0	

12. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当なし。

13. 関連当事者との取引の内容

該当なし。

14. 重要な後発事象

該当なし。

15. その他

該当なし。

財 産 目 録

令和 3年 3月 31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金	手許有り高		441,539	
	普通預金				
	(株)鳥取銀行/智頭支店	八頭郡智頭町智頭2050-5		5,140,883	
	(株)鳥取銀行/智頭支店	八頭郡智頭町智頭2050-5		1,077,423	
	(株)山陰合同銀行/智頭支店	八頭郡智頭町智頭1642-21		824,041	
	鳥取信用金庫/智頭支店	八頭郡智頭町智頭1648-1		39,116	
	鳥取いなば農協/智頭支店	八頭郡智頭町智頭2052-1		15,010	
				7,096,473	
未収金					
鳥取労働局等			入館料,	1,041,000	
損保ジャパン日本興亜(株)	東京都新宿区西新宿1-26-1		保険確定分	45,212	
				1,086,212	
たな卸資産				508,471	
流動資産合計				9,132,695	
(固定資産)	基本財産	投資有価証券			
		鳥取県債		10,000,000	
		基本財産預金			
		(株)鳥取銀行/智頭支店	八頭郡智頭町智頭2050-5	スーパー定期	4,000,000
		(株)鳥取銀行/智頭支店	八頭郡智頭町智頭2050-5	スーパー定期	100,000
		(株)山陰合同銀行/智頭支店	八頭郡智頭町智頭1642-21	スーパー定期	4,000,000
		鳥取信用金庫/智頭支店	八頭郡智頭町智頭1648-1	スーパー定期	4,000,000
鳥取いなば農協/智頭支店	八頭郡智頭町智頭2052-1	スーパー定期	4,000,000		
			16,100,000		
基本財産預金			26,100,000		
固定資産合計				26,100,000	
資産合計				35,232,695	
(流動負債)	未払金				
	ちずぶる一他		売店売上精算金	136,800	
	中村伊平商店他		仕入	181,657	
	従業員		3月分賃金	361,947	
	新日本海新聞社他		マップ他	253,982	
				1,026,675	
	預り金				
従業員		社会保険料	209,873		
従業員		源泉所得税	66,938		
従業員		町県民税	163,600		
従業員		雇用保険料	30,141		
その他			220		
			470,772		
流動負債合計				1,497,447	
固定負債合計				0	
負債合計				1,497,447	
正味財産				33,735,248	

(3) 一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	投資有価証券(基)	10,000,000	0	0	10,000,000
	基本財産預金	16,100,000	0	0	16,100,000
	基本財産計	26,100,000	0	0	26,100,000

2. 引当金の明細

該当なし

令和3年度事業計画

事業計画方針

コロナ禍前の状況にV字回復することは期待できないため、入館者のリピーター化、ファン層の拡大、体験事業などによる収入増、イベントの自主運営から貸館事業への取組、SNS、動画、VRなどの活用による若年層に対する来館の働きかけなどを強化していく。

1 事業内容

(1) 文化財保護啓発事業・文化施設交流事業

ア 諏訪神社の柱祭り 写真展

会期：5月17日～6月29日

6年に一度開催され、杉のご神木を氏子が担ぎ町の中を練り歩く鳥取県無形民俗文化財指定の「諏訪神社の柱祭り」のパネル展示を開催する。

(2) 文化美術品展示事業

ア 桑田幸人 牛の版画展

会期：4月17日～5月30日

イ 渡邊美術館 甲冑展

会期：6月3日～6月27日

ウ 「人間国宝・前田昭博 白瓷の世界」展

会期：11月21日～11月30日

エ 徳持耕一郎 鉄筋アート展

会期：9月前半～10月18日

(3) 観光振興事業・国際交流事業

ア 智頭の手仕事展

定期的で開催している山崎一嘉氏の竹細工展を開催する。

イ グラスビーズ織展

アトリエNONのグラスビーズ織の展示を開催する。

ウ 五月人形展

諏訪神社の甲冑を主屋に展示する。

エ 花菖蒲展

町内の方が丹精込めて育てた花菖蒲の鉢を50あまり、式台を中心に前広場に展示する。

オ お雛様展

1号蔵及び主屋に展示する。

(4) 石谷家住宅の管理運営

ア 庭園特別公開

国登録及び鳥取県指定名勝地「石谷氏庭園」と庭園から眺める石谷家住宅を公開する。

(春：5月1日～5月6日、秋：11月13日～15日と20日～23日)

(5) その他

ア 笹巻づくり

土間において、季節を感じることでできる食べ物「笹巻」づくりを地元で農作物の加工を行っている「良菜会」の指導のもと体験できる場を設ける。

収 支 予 算 書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
	千円	千円	千円	
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	9	9	0	
基本財産受取利息	9	9	0	
事業収益	22,315	25,015	△ 2,700	
智頭町受託収入	10,785	10,785	0	
入館料収入	6,180	9,680	△ 3,500	
イベント収入	550	750	△ 200	
喫茶・物販収入	4,800	3,800	1,000	
受取補助金等	6,000	350	5,650	
受取鳥取県補助金	0	350	△ 350	
受取智頭町補助金	6,000	0	6,000	
受取民間補助金	0	0	0	
雑収益	798	250	548	
受取利息	48	0	48	
雑収益	750	250	500	
経常収益計	29,122	25,624	3,498	
(2) 経常費用				
事業費	26,155	22,905	3,250	
給料手当	8,271	7,070	1,201	
臨時雇賃金	5,405	5,357	48	
福利厚生費	2,280	1,897	383	
旅費交通費	143	143	0	
通信運搬費	353	353	0	
消耗品費	697	697	0	
修繕費	199	198	1	
印刷製本費	610	610	0	
燃料費	227	227	0	
光熱水料費	1,141	1,269	△ 128	
賃借料	472	472	0	
保険料	115	206	△ 91	
諸謝金	955	955	0	
租税公課	1,799	870	929	

(3) 一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備考
	千円	千円	千円	
支払手数料	388	388	0	
委託料	673	673	0	
広告料	957	200	757	
雑費	20	20	0	
原材料費	1,450	1,300	150	
管理費	2,917	2,615	302	
給料手当	1,510	1,281	229	
福利厚生費	434	361	73	
旅費交通費	150	150	0	
通信運搬費	4	4	0	
消耗品費	7	7	0	
修繕費	2	1	1	
印刷製本費	6	6	0	
燃料費	2	2	0	
光熱水料費	11	12	△ 1	
賃借料	5	5	0	
保険料	0	0	0	
諸謝金	407	407	0	
租税公課	83	83	0	
支払手数料	4	4	0	
委託料	7	7	0	
食料費	210	210	0	
交際費	70	70	0	
雑費	5	5	0	
経常費用計	29,072	25,520	3,552	
当期経常増減額	50	104	△ 54	
2 経常外増減の部				
当期一般正味財産増減額	50	104	△ 54	
一般正味財産期首残高	8,220	3,064	5,156	
一般正味財産期末残高	8,270	3,168	5,102	
II 指定正味財産増減の部				
指定正味財産期首残高	26,100	26,100	0	
指定正味財産期末残高	26,100	26,100	0	
III 正味財産期末残高				
正味財産期末残高	34,370	29,268	5,102	

収支予算書内訳表

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	内部取引消去	合計
	千円	千円	千円	千円	千円
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益			9		9
基本財産受取利息			9		9
事業収益	11,116	8,282	2,917		22,315
智頭町受託収入	7,853	2,932			10,785
入館料収入	3,263		2,917		6,180
イベント収入	0	550			550
喫茶・物販収入		4,800			4,800
受取補助金等	0		6,000		6,000
受取鳥取県補助金	0				0
受取智頭町補助金			6,000		6,000
受取民間補助金					0
雑収益		750	48		798
受取利息			48		48
雑収益		750			750
経常収益計	11,116	9,032	8,974	0	29,122
(2) 経常費用					
事業費	19,690	6,465			26,155
給料手当	7,174	1,097			8,271
臨時雇賃金	2,566	2,839			5,405
福利厚生費	2,063	217			2,280
旅費交通費	143	0			143
通信運搬費	339	14			353
消耗品費	630	67			697
修繕費	143	56			199
印刷製本費	537	73			610
燃料費	218	9			227
光熱水料費	1,016	125			1,141
賃借料	439	33			472
保険料	105	10			115
諸謝金	955	0			955
租税公課	1,367	432			1,799

(3) 一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	内部取引消去	合計
	千円	千円	千円	千円	千円
支払手数料	372	16			388
委託料	646	27			673
広告料	957				957
雑費	20				20
原材料費		1,450			1,450
管理費			2,917		2,917
給料手当			1,510		1,510
福利厚生費			434		434
旅費交通費			150		150
通信運搬費			4		4
消耗品費			7		7
修繕費			2		2
印刷製本費			6		6
燃料費			2		2
光熱水料費			11		11
賃借料			5		5
保険料			0		0
諸謝金			407		407
租税公課			83		83
支払手数料			4		4
委託料			7		7
食料費			210		210
交際費			70		70
雑費			5		5
経常費用計	19,690	6,465	2,917	0	29,072
当期経常増減額	△ 8,574	2,567	6,057	0	50
2. 経常外増減の部					
当期一般正味財産増減額	△ 8,574	2,567	6,057	0	50
一般正味財産期首残高	△ 13,880	16,824	5,276	0	8,220
一般正味財産期末残高	△ 22,454	19,391	11,333	0	8,270
II 指定正味財産増減の部					
指定正味財産期首残高	0	0	26,100	0	26,100
指定正味財産期末残高	0	0	26,100	0	26,100
III 正味財産期末残高					
正味財産期末残高	△ 22,454	19,391	37,433	0	34,370